

「令和6年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.10)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和6年9月27日～28日
(2日間)

研修先：キートスファーム株式会社
(盛岡市)

■ 研修生について

東京都在住のMさん。新規就農にあたり、農業を体験したい。収穫や施設の見学、農業大学校での研修受講も検討しているので、その話も聞いてみたいとお申込みいただきました。*ご本人の意向により、顔はマスクしています。

■ 研修先の概要

栽培面積：5ha、ハウス：11棟、うちミニトマト(6棟：30a)のほか、露地圃場では長ねぎ、さつまいも等を栽培しており、冬場は焼き芋や野菜ジュース加工の6次産業化に取り組み、周年経営を行っています。

有機農法に取り組んでいることから、視察や研修の申し込みも多く、今回の体験研修で今年度4人目の研修となりました。

【HP】 <https://www.kiitosfarm.com/>

■ 研修の内容

ミニトマトのクリップ・洗濯バサミ外し、樹体抜き・運搬、灌水チューブ撤去等の後片付け作業を実施しました。



■ 研修の感想

- ・ 作業は大変だったが、いい経験が出来ました。家庭菜園でトマトを育てたことはありましたが、研修先は有機農法であることから、草が生えていることや虫も多いことに驚きました。
- ・ 有機栽培の安全性についても、勉強させていただきました。



■ 今後の予定

- ・ 独立自営就農する場合、限られた人数での作業になると思うので、少人数で営農している方の手法を見てみたいです。
- ・ 盛岡農業改良普及センターとも相談しながら、雇用就農から始め、農業大学校での研修やトラクタ研修も受けたいと思っています。